



重要伝統的建造物群保存地区

# 中山道 奈良井宿

観光ガイドブック

奈良井宿観光協会 <https://www.naraijuku.com>



日本遺産



中山道  
NARAIJUKU



# 奈良井宿保存のあゆみ

中山道の奈良井宿は、鳥居峠より北に延びる鎮神社を京都側の端に、奈良井川沿いの麓から下りつづける「よこら」の町並みが形成する、日本最大の宿場です。

奈良井宿保存の経緯としては、近世の民家として高い評価を受けた中村邸の盗難や移設問題を契機に、身近な歴史的資産の再確認と継承・維持を目的とした官民手連携による町並み保存運動が、後に発展して約21年の経緯があります。

その後、国の伝統的建造物群保存地区制度を受けて刊行された「町並み保存対策調査報告書」に基づき保存条例(保存計画)が施行され、昭和53年に国が重要伝統的建造物群保存地区に指定されました。この指定は、多くの人々の奈良井の地域づくりに対する温かな思いの結晶であるといわれています。

指定後も、平成元年に国が交通大使表彰の「木下(町)保存賞」、平成17年に「子(町)町土大賞」、平成19年に「美しい日本の歴史的風土百選」、平成21年に社団法人日本観光協会「花の観光地(町)大賞」受賞など手続をとおして地域づくりに懸ける思いが継続しています。また、平成28年には本宿路が「本宿路は合点山の中一山を穿り山に生きたる」として日本遺産に認定されました。

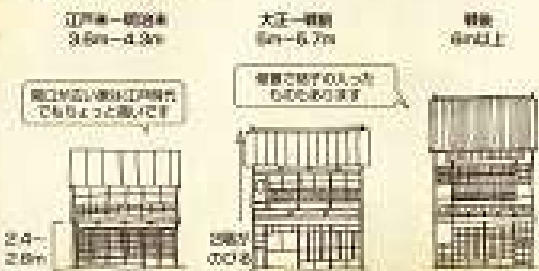
## 重要伝統的建造物群保存地区とは

文化財保護法の中で定められる、「伝統的建造物群保存地区制度」によって町並みが保存されている地区です。町並みとして保存していくため、保存地区内では、新築、増築、修繕、色彩変更等、外観に影響する現状変更に関しては許可が必要です。また、伝統的な建築物はその特性を維持するため変更に際しての規制があり、新築に際しても周囲の町並みと調和するよう様々な基準が設けられています。

## 町家の正面顔立と部分名称



## 軒高と建築年代



## The beautiful Kiso road with the Naraiki Historic Post town

During the Edo era (1603-1868), the Nisekizaki highway was one of the main routes linking Edo (the old name of Tokyo) and Kyoto. The eleven local villages from Nishikawa-juku to Misogino-juku on the route called Kiso Road are well-known sightseeing spots. Particularly in Naraiki-juku, the view of the old street in the area has been maintained and the houses built using unique local techniques of historical and academic value. Visit this small village in the mountains and feel the atmosphere of old Japan!



# 奈良井宿散策マップ

- 1 鎮神社**  
鎮神社は、中山道の宿場として発展した町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。
- 2 町並み**  
町並みは、中山道の宿場として発展した町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。
- 3 中村邸**  
中村邸は、町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。
- 4 赤ひきま口半蔵**  
赤ひきま口半蔵は、町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。



- 5 鎮守寺**  
鎮守寺は、町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。
- 6 大天寺**  
大天寺は、町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。
- 7 法然寺**  
法然寺は、町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。
- 8 水谷の大明**  
水谷の大明は、町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。
- 9 二石城**  
二石城は、町並みの中心に、鎮守の神として祀られていた。現在は、町並み保存のシンボルとして、町並み再生の中心となっている。





- ごみは持ち帰りましょう ●電気みはみんなのもの、大切にしましょう
- 駅構内への車の乗り入れはご遠慮ください

(一社)塩尻市観光協会 奈良井宿観光案内所

TEL.0264-34-3160 FAX.0264-24-0024

- (一社)塩尻市観光協会 TEL.0263-54-2001 <http://www.tokimeguri.jp/>
- 奈良井宿観光協会 <https://www.naraijuku.com>

## 奈良井宿までのアクセス

### ■ お車をご利用の場合

東京(国分府)  $\xrightarrow{\text{中央道 E291}} \text{関谷JCT}$   $\xrightarrow{\text{中央道 E291}} \text{伊藤IC}$   $\xrightarrow{\text{国道19号}} \text{奈良井}$

【所要時間 約1時間】

東京(練馬)  $\xrightarrow{\text{中央道 E291}} \text{関谷JCT}$   $\xrightarrow{\text{上野原道 E291}} \text{更埴JCT}$   $\xrightarrow{\text{上野原道 E291}} \text{伊藤IC}$   $\xrightarrow{\text{国道19号}} \text{奈良井}$

【所要時間 約1時間30分】

名古屋(小牧)  $\xrightarrow{\text{中央道 E291}} \text{中瀬JCT}$   $\xrightarrow{\text{上野原道 E291}} \text{奈良井}$

【所要時間 約1時間30分】

### ■ 電車をご利用の場合

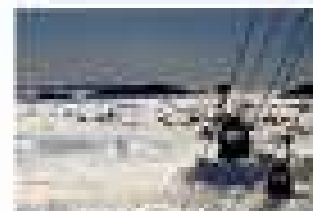
新宿  $\xrightarrow{\text{中央本線 E291(特急)}} \text{塩尻}$   $\xrightarrow{\text{中央本線 E291}} \text{奈良井}$

【所要時間 約1時間】

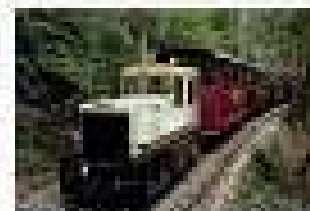
名古屋  $\xrightarrow{\text{中央本線 E291(特急)}} \text{本宮塩尻}$   $\xrightarrow{\text{中央本線 E291}} \text{奈良井}$

【所要時間 約1時間30分】

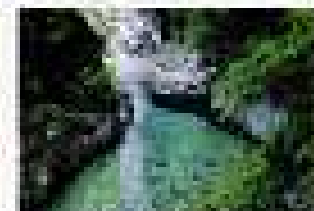
## 周辺観光案内



塩尻ロープウェイ(木曾町)



赤沢自然林(上原町)



阿寺渓谷(大桑村)



松本城(松本市)



大王わさび農場(安曇野市)



炭山祭(岐阜県高山市)